

成人失明の最大原因「糖尿病網膜症」

明けましておめでとうございます。

大塚眼科は今年で開院25周年を迎えます。今年の一つの大きな節目に当たります。目標をもってやっていきたいと思います。今年は、黄斑疾患とりわけ黄斑浮腫の治療に意欲的に取り組んでいきたいと考えています。

さて、連載しています糖尿病網膜症、今回はその治療について病期別にお話しします。

単純網膜症では、血管壁の障害、すなわち網膜血管の透過性亢進が主な病態なので、厳格な血糖コントロールにより病変は改善されます。一方、急激な血糖コントロールが網膜症を増悪することもよく知られていますが、それを意識しすぎてコントロールが不十分になることもありますので、適宜内科医と連携をとることが重要です。

前増殖網膜症の時期は、毛細血管内の血栓形成による網膜血

管の閉塞が主体で、これにより網膜の虚血が進行していきます。網膜虚血は新生血管を発生させ、増殖網膜症へ移行していきます。従って増殖網膜症へ移行させない治療が必要となります。これには、血糖コントロールだけでは不十分で、網膜光凝固治療が必要となります(図1)。

血管が閉塞し血流が途絶えた無灌流領域 (non perfusion area : NPA) を光凝固します。光凝固の奏効機序はNPAをレーザーで破壊することにより酸素需要を減少させ、NPAから産生される血管内皮増殖因子 (vascular endothelial growth factor : VEGF) の放出を抑制し新生血管の発生を阻止すると考えられています。

NPAは、蛍光眼底造影で容易に観察されます。NPAが限局している場合は、この部に対し選択的に局所光凝固を行います。NPAが非常に広範囲な場合は、網膜全体に汎網膜光凝固を行い



院長 大塚 慎一

ます(図2)。通常1～2週間の間隔をあけて4～5回に分けて施行します。短期間に多数の光凝固を施行することは、黄斑浮腫発生の誘因になります。

新生血管が発生している増殖網膜症の時期は、初期には汎網膜光凝固を施行します。増殖膜のけん引による網膜剥離や長期にわたって吸収されない硝子体出血や反復する硝子体出血などは硝子体手術が適応になります(図3)。

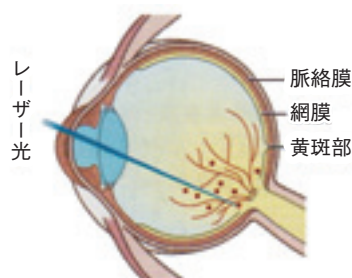


図1 光凝固療法

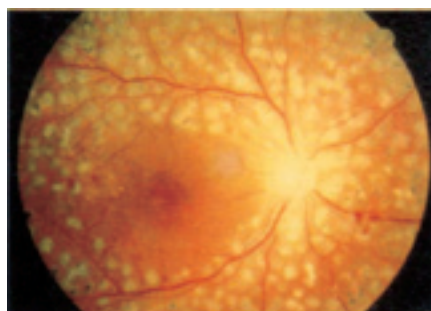


図2 汎網膜光凝固後の眼底写真
(白く丸く抜けた部分が、
レーザーを照射した箇所)

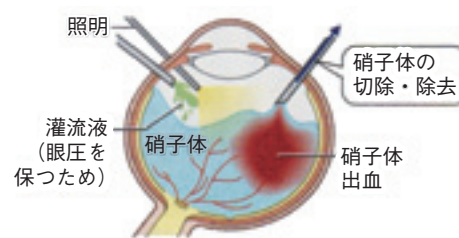
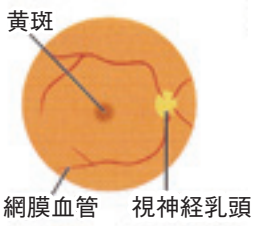
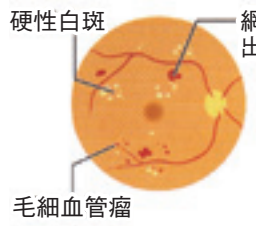
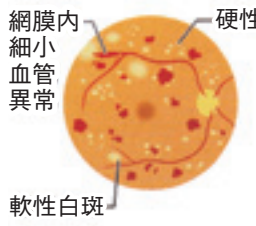
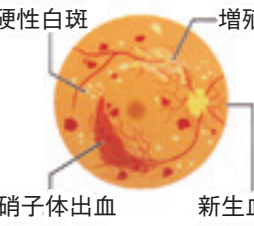


図3 硝子体手術

	網膜症なし	単純糖尿病網膜症	前増殖糖尿病網膜症	増殖糖尿病網膜症
眼底所見	 黄斑 網膜血管 視神経乳頭	 硬性白斑 網膜内出血 毛細血管瘤	 網膜内細小血管異常 硬性白斑 軟性白斑	 硬性白斑 増殖膜 硝子体出血 新生血管
病態	—	網膜血管透過性亢進	網膜血管閉塞(網膜虚血)	新生血管形成
自覚症状	なし	なし (病変が黄斑部へ及べば視力低下あり)	ほとんどなし	飛蚊症 視野障害 視力低下 失明
主な治療	血糖コントロール		網膜光凝固	
管理	1年に1回	3～6ヵ月に1回	1～2ヵ月に1回	2週間～1ヵ月に1回

糖尿病網膜症には、上記の病期とは別に糖尿病黄斑症という分類があります。次回はこの糖尿病黄斑症についてお話しします。

老人ホームの往診を経験して

院長 大塚 慎一

ハートクリニックの小野先生の依頼で住宅型有料老人ホーム“ぽっぽぽはとぽっぽ”に往診に行ってきました。

手持ちのスリットランプ、手持ちの眼圧計(アイケア)、眼底倒像鏡、簡易な視力表などを持参しました。

往診を経験して感じたことは、眼科における在宅医療の必要性です。眼科外来を定期的に通院されていた患者様が施設に入所したり、病気などいろんな事情で通院が困難となり在宅患者となった時、眼科かかりつけ医としての往診や在宅医療をこれからは実践していく必要があると強く感じました。



平成26年度大分県立盲学校学校公開に参加して

事務長 大塚

当院では、10年来、大分県立盲学校で年1回開催される学校公開に可能な限り、数名のスタッフが参加させて頂いております。今年は、10月24日(金)に行われました。視能訓練士、看護師、社会福祉士と私の4名で参加しました。



今、ロービジョンケアが重要視されてきている中、私たちは、眼科と盲学校が力を合わせて視覚障害のある方々をサポートしていきたいと思っております。

避難訓練



11月27日(木)、消防訓練・避難訓練を行いました。

消火器の取扱い方の説明を受け、消火の練習を実施しました。

避難訓練では、訓練後に反省会をもち、スタッフ全員で活発に議論し改善策を出し合いました。

スタッフ紹介

コンタクト(CL)

私たちは主にCL作製や検診を担当しています。CLは「高度管理医療機器」です。インターネットやドラッグストアで簡単に購入できますが、CLは眼にとって異物です。ルールを守らないとトラブルを引き起こす原因になります。患者さん一人一人の眼に合ったCL作製を心がけています。お気軽に声をかけて下さいね。

CLは必ず眼科での購入をお願い致します。



(後列) 川野 赤峰 江藤
(前列) 野崎 後藤 原田

平成26年 当院の学会参加一覧〈9月～12月〉

9/13(土)	AMD研究会(福岡)	4名	11/28(金)～ 11/30(日)	日本網膜硝子体学会 日本眼循環学会(大阪)	2名
9/13(土)	大分眼科集談会(大分)	2名	12/7(日)	大分眼科集談会(大分)	2名
9/27(土)	ムコスタ発売2周年記念講演会(大分)	8名	12/13(土)	ムコスタ発売3周年記念講演会(東京)	2名
10/4(土)	第4回大分anti-VEGF研究会(大分)	4名			

各専門医 日程

当院では全国より各分野の専門の先生を招いて診察や手術を行っています。専門医診察・手術は早い時期で予約が埋まってきますので、診察や手術をご希望の方は、スタッフまでご連絡ください。

1月	2月	3月	4月
10日(土) 白内障手術 (東京) 井上眼科医院 副院長 徳田先生	7日(土) 眼瞼手術 京都府立医科大学 渡辺先生	3日(火) 眼瞼手術 (横浜) 岡田眼科 副院長 宮田先生	4日(土) 眼瞼手術 京都府立医科大学 渡辺先生
17日(土) 硝子体手術 東京女子医科大学 教授 飯田先生	7日(土) 緑内障手術 (東京) 四谷しらと眼科 副院長 相原先生	6日(金) 硝子体手術 東京女子医科大学 教授 飯田先生	11日(土) 硝子体手術 大阪労災病院 副院長 恵美先生
	14日(土) 硝子体手術 大阪労災病院 副院長 恵美先生	27日(金) 硝子体手術 名古屋市立大学 教授 小椋先生	30日(木) 白内障手術 (東京) 井上眼科医院 副院長 徳田先生
	27日(金) 糖尿病網膜症外来 東京大学 准教授 加藤先生	28日(土) 緑内障手術 (東京) 四谷しらと眼科 副院長 相原先生	
	28日(土) 涙道内視鏡手術 (岡山) すぎもと眼科 院長 杉本先生		



専門医紹介 12

横浜市立大学 眼科教授
門之園先生



今回ご紹介する先生は、横浜市立大学 眼科教授の門之園先生です。常に海外の眼科学会に参加され、最新の治療や手術に関する勉強をされています。とくに手術に関しては眼科手術のなかでも難易度の高い硝子体手術に積極的に取り組まれています。当院でも糖尿病網膜症の重症例に対して、最先端の機器を使用し低侵襲かつ安全スピーディーな硝子体手術を行って頂き、多くの患者様が視機能回復されています。

院内講演

H26年9月29日（月）『緑内障におけるQOV,QOLの低下の特徴』という演題で、（東京）四谷しらと眼科副院長 相原一先生による院内講演を開催しました。



現在、緑内障は失明原因の第一位である。その理由は末期になり視力低下するまで自覚症状がほとんどないことにあり、急激にQuality of vision(QOV)とQuality of life(QOL)が低下する。初期から中期は視野（見えている範囲）が部分的にぼやけ、狭くなるが、両眼の視野で補い合い視力も良かったためQOV、QOLともに良好であることが多い。そのため一定のQOV、QOLを維持するためにも、早期発見早期治療が大切となる。緑内障治療は、点眼による進行予防が中心で、治療中の改善効果を自覚しにくく、点眼の副作用（充血・まつげが伸びる・多毛など）によりQOLが低下するため、緑内障の説明を繰り返し行い、治療を続ける必要性を理解して頂くことが大切であるという内容でした。

後藤 記

診療時間の案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:30	大塚 中野	大塚 中野	大塚 中野	大塚 中野	大塚 中野	大塚 中野
午後 14:00 ～ 18:00	中野	中野	中野 野田（予約制）	午後 休診	中野	午後 休診
手術日 （午後）	白内障	白内障	白内障	—	翼状片 眼瞼下垂 内反症	—



※専門医による硝子体手術・緑内障手術・眼瞼手術・涙道手術は随時行っています。

※受付時間は午前7:30～午後5:00までです。

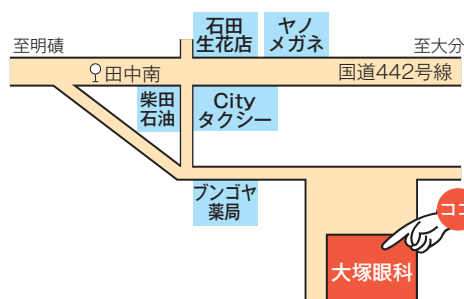
※コンタクトレンズの作製は、予約制となっております。事前に電話にて御予約をお願い致します。

※中野先生の診療は午前10:00からとなります。

ホームページ紹介



大塚眼科のホームページには院長の挨拶をはじめ、診療時間の案内・手術案内や、交通アクセスなどが掲載されています。



広報部編集委員

井上
氏川
野崎
小野
本幡

大分市 大塚眼科

検索

インターネットにて検索してみてください

ケータイはこちら

大塚眼科モバイルサイト

